

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 広報誌

なんぶいりよう

2025 Spring vol 3

なんぶいりよう
令和7年5月発行

発行／沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
編集・企画／沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

地域医療連携室

〒901-1193 沖縄県島尻郡南風原町字新1118-1
TEL:098-888-0123(代表) FAX:098-888-6400



4月より新体制がスタートしました！

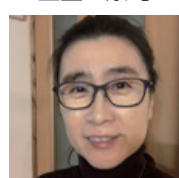
令和七年四月より、当院は新体制へと移行いたします。

新院長には重盛康司先生、また新たに副院長兼母子センター長に中矢代真美先生、医療部長に比嘉努先生を迎え、病院運営を行って参ります。

新年度も職員一同地域に根差した医療を邁進してまいりますので、引き続き変わらぬご指導・鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



新・院長
重盛 康司



新・副院長
兼母子センター長
中矢代 真美



副院長
長嶺 知明



副院長
嘉陽 晴美

【令和7年度】

(新) 院長 重盛 康司

(新) 副院長 長嶺 知明

(新) 副院長兼母子センター長 中矢代 真美

(新) 副院長 嘉陽 晴美

(新) 医療部長 新生児内科部長 大城 達男

(新) 医療部長 兼 内科学部長 宮里 均

(新) 医療部長 兼 歯科口腔外科部長 比嘉 努

(新) 看護部長 津波古 正江

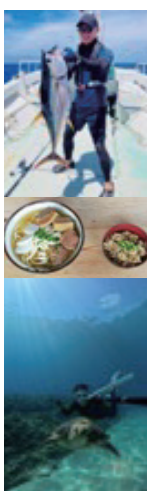
(新) 事務部長 稲嶺 秀樹

けんこー教室 リハビリ科より

仕事のモチベーションをあげるには

仕事をつづけていく中で、楽しいこともあれば楽しくないことも多くあります。気持ちの落ち込みがあれば、モチベーションが下がり、仕事のパフォーマンスも低下します。モチベーションをあげるいくつかの方法がありますが、その一つの方法に趣味による気分転換があります。趣味をもつことは、脳科学的にも健康にも多くの利点があります。趣味の効果として以下の点があります。

- 1 ストレス軽減 趣味を楽しむことで、リラックサ効果を得られストレスが軽減します。
- 2 認知機能の向上 趣味を通じて新しいスキルを学ぶ事で、脳の神経細胞が活性化され、認知機能が向上します。
- 3 メンタルヘルスの改善 趣味をおこなう事で自己肯定感が高まり、抑うつ症状の軽減が期待できます。
- 4 社会的つながりの強化 趣味を持つことで他人と交流し、社会的なつながりが強化されます。



⑧ オンとオフ 仕事以外の私



地域医療連携室
当員 嗣也さん

種類：ギリシャリクガメ(♂)
名前：ピーちゃん
飼育歴：13年
好物：葉野菜、おくら、豆苗など
生活：早寝早起きの菜食主義。庭でのウォーキングと日光浴も欠かさず、毎日実行している。健康づくりの良いお手本です。ピーちゃんのように規則正しく頑張りたいです。

！炭酸水にとろみ？



摂食嚥下障害看護認定看護師
高江洲義朗さん 伊佐若恵さん

患者さんから「炭酸飲料を飲みたいのですが、お茶やお水と同じようにとろみをつけられますか？」という質問を受けることがあります。

炭酸飲料にも、炭酸を保ちながらとろみを加えることが可能です。ノンアルコールビールにも適切にとろみをつけることで、患者さんの満足度が向上します。さらに、とろみ付きの炭酸飲料を摂取した際には、咽頭残留が減り、嚥下反射がより早く起こることが示されており、とろみのある炭酸飲料には嚥下改善に寄与する効果があることがわかっています。

ペットボトルを使った作り方

材料：①好きな炭酸飲料ペットボトル (450ml)
②とろみ剤 (トロメイク®2包)

方法：
①500ml炭酸飲料から50ml取り出す



②ペットボトルにトロメイク®2包を加える
③すぐに蓋をしてシェイク



④2時間ほど冷蔵庫で静置した後、ゆっくり炭酸を逃しながら蓋を開ける。



病院対抗バスケット大会

三月二十三日に与那原観光施設で開催され、友愛医療センター、沖縄協同病院に敗れましたが、大浜第一病院には勝利！しました。勝ち負けよりも、園長 池田の応援で楽しいバスケットでした。



●インフォメーション (4月～7月)

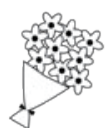
- 【4月】 令和7年度(新体制) 開始
- 【7月】 令和7年度 第3期生 看護師特定行為研修開講式
- 【6月】 創立二十年記念講演会 (那覇文化芸術劇場 なはーと 小劇場)

編集後記



仲程師長←富山師長

今年度も慌ただしく終わり、新年度もはじまりました。退職された皆様、新天地でのご活躍を祈ります。また、地域医療連携室も富山師長から仲程師長に変わります。今後当院での取り組みをご紹介していきます。ようがんばります。今後とも何卒宜しくお願いします。



退官のご挨拶

まさに「光陰矢のごとし」赴任しての七年間が瞬く間に過ぎようとしています。南部医療センター・こども医療センター院長兼母子センター長の福里です。令和七年三月三十一日をもって、定年退職となります。

管理職としてのこの七年間は、年々、重責が増していく緊張に満ちた日々でしたが、振り返ってみると、私自身の学びと成長につながった実り多き年月でした。たくさん楽しい思い出とともに、多くの大切なものを得ました。とりわけ、多職種協働を通して信頼できるたくさん仲間ができたということ、地域医療連携を通じて院外の皆様から温かいご支援をいただけたことは、私自身の人生最大の財産といえましょう。皆様と共に地域医療の維持・発展のために働けたことは、私の誇りです。

職員の皆様、院外からともに地域医療を支えてくれた皆様、本当にありがとうございました。おかげ様で、このような充実した日々となりました。

これからも、共に地域医療の充実・発展のために力を合わせていきましょつ。

南部医療センター・こども医療センター

院長兼母子センター長 福里吉充

令和七年三月七日



小児科病棟の紹介

当院は小児救命救急センターやP・I・C・Uを有し県内外・周辺離島から専門的な治療が必要なこども達を受け入れています。

小児科一般病棟は四階二十七床、五階二十七床の合計五十四床あり、検査や手術、内科的治療、医療的ケア導入などが行われています。

私たち、小児医療に関わる職員は、治療を頑張るこどもたちの成長発達に合わせた介入やこどもの権利を大切にしたい関わりを心がけています。

入院中のこどもたちや付き添われている親御さんを支えるため、保育士やキッズクルー、ボランティアの皆さん、院内学級の教員など様々な職種と協働し、安心・安全に入院生活が送れるよう支援しています。手術を受けるこども達への関わりとして、術室スタッフによる術前訪問や、オペ室ツアーなどのプレパレーションが行われ、手術室入室から麻酔導入までひとつずつミッションをクリアしていくという工夫はこどもたちの不安軽減だけではなく、手術を頑張ったという自信にも繋がっています。



鬼も退治できたぞー(救命士さんありがとう)

季節ごとのイベントも充実しており節分の豆まきや、こいのぼり掲揚式、ハロウィンの院内ツアーなど、保育士をはじめ、コメディカルのみなさんなど様々な職種の方々がこどもたちの入院生活を少しでも「こどもらしく」楽しく過ごせるよう関わっています。

四階小児病棟師長

田原千恵子



足形とるね〜大きくなったかな



地域医療連携情報交換会

去った二月六日(木)地域の医療機関・関連施設の皆様をお招きし、地域医療連携情報交換会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の流行拡大により令和二年から開催を中止していましたので、今回は六年振りの開催です。

多くの皆様にご来場いただき、活発な情報発信、意見交換が行われ、とても有意義な会となりました。

特に今回はこれまでに無かった新しい企画を取り入れました。

- ① 当院の地域医療連携に対する地域施設様に向けた事前アンケートの実施
- ② 交流会でのアンケート結果と当院の今後の取組方針の発表
- ③ ご来場いただいた医療機関様からのライブアピール

地域医療は患者様を中心として、地域の医療機関、関連施設の連携があつて成り立ちます。

当院もその中の1医療機関として、皆様との連携を一層強めて行きますので、今後ともよろしくお願い致します。



第一回脳卒中市民公開講座を終えて

「脳卒中のことがよくわかりました。講演と劇、ブースに分かれて聞けたのも良かったし楽しかった。また開催してほしいです。」去る二月十五日、南風原町の施設において第一回脳卒中市民公開講座を終えました。冒頭は終了後アンケートの一部です。

今回の脳卒中市民公開講座は、「脳卒中の予防」に重点をおき、全体講演で脳卒中の一般知識と予防の説明を行い、その後看護師による演劇で、早期発見の大事さを伝えました。その後はリハビリ、栄養科、看護、薬剤部、医師、MSWからそれぞれの得意分野を生かした催し物を各ブースで行い、この企画を進める中에서도多職種連携の重要性を感じました。

脳卒中は命を取り留めても重い後遺症を残す場合も多く、高血圧、喫煙、多量飲酒などが主な原因となります。



たくさんの市民の皆様にご参加いただきました



「いつもと違う？」表情や動き確認の大切さを寸劇でわかりやすく



市民公開講座で生活習慣を見直すきっかけになればと思つ気持ちと、今後、第二回・三回と開催して脳卒中の発症予防に繋がればと強く思いました。

脳卒中看護認定看護師 照屋政美